



## 2019年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2019年5月13日

上場会社名 株式会社 フジマック

上場取引所 東

コード番号 5965 URL <https://www.fujimak.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 熊谷 光治

問合せ先責任者 (役職名) 経理部次長 (氏名) 岩崎 正明

TEL 03-3434-7791

定時株主総会開催予定日 2019年6月27日 配当支払開始予定日 2019年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2019年6月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	36,899	4.3	2,047	24.6	2,180	21.7	1,496	23.9
2018年3月期	38,565	6.8	2,714	26.1	2,783	22.6	1,965	30.8

(注) 包括利益 2019年3月期 1,502百万円 (30.3%) 2018年3月期 2,155百万円 (44.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	114.15		8.5	6.1	5.5
2018年3月期	149.94		12.3	8.2	7.0

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 百万円 2018年3月期 百万円

(注) 『税効果会計に係る会計基準』の一部改正(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、前連結会計年度に係る数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

(注) 当社は、2018年10月1日付けで普通株式1株を普通株式2株に株式分割いたしました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	35,644	18,256	51.2	1,392.95
2018年3月期	35,414	17,015	48.0	1,298.27

(参考) 自己資本 2019年3月期 18,256百万円 2018年3月期 17,015百万円

(注) 『税効果会計に係る会計基準』の一部改正(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、前連結会計年度に係る数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

(注) 当社は、2018年10月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	2,345	835	935	9,482
2018年3月期	2,295	858	389	8,912

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期		0.00		40.00	40.00	262	13.3	1.6
2019年3月期		0.00		20.00	20.00	262	17.5	1.5
2020年3月期(予想)		0.00		20.00	20.00		15.4	

(注) 当社は、2018年10月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,300	3.3	1,100	7.3	1,140	0.7	770	2.1	58.75
通期	38,800	5.1	2,300	12.3	2,400	10.1	1,700	13.6	129.71

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期	14,272,000 株	2018年3月期	14,272,000 株
期末自己株式数	2019年3月期	1,165,710 株	2018年3月期	1,165,586 株
期中平均株式数	2019年3月期	13,106,358 株	2018年3月期	13,106,518 株

(注) 当社は、2018年10月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2019年3月期の個別業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	33,510	4.3	1,001	30.5	1,666	15.0	1,174	16.5
2018年3月期	35,003	6.8	1,440	0.3	1,960	5.6	1,406	10.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	89.61	
2018年3月期	107.34	

(注) 当社は、2018年10月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	29,963	14,818	49.5	1,130.66
2018年3月期	29,763	13,885	46.7	1,059.43

(参考) 自己資本 2019年3月期 14,818百万円 2018年3月期 13,885百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当事業年度の期首から適用しており、前事業年度に係る数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

(注) 当社は、2018年10月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。

2. 2020年3月期の個別業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,800	5.1	500	3.2	900	3.8	630	2.2	48.07
通期	35,600	6.2	1,150	14.8	1,850	11.0	1,300	10.7	99.19

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、P.3「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(表示方法の変更)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、個人消費が底堅く、雇用情勢や設備投資が堅調に推移した一方、輸出や生産活動は弱含みで企業収益の改善は足踏み状態が続き、年末にかけて様々な経済指標が伸び悩みました。

一方、世界経済については、米国は、個人消費、設備投資ともに堅調に推移し引続き高い景況感を維持し、欧州は、依然サービス部門が伸び悩んだものの、回復傾向を維持しました。中国は、輸出の減少、生産低下に歯止めがかかり、緩やかな回復に転じました。

しかしながら米中貿易問題の動向等に鑑み、全体として尚も不確実な状況は続くものと思われまます。

このような環境の中、当社グループは、外食産業、ホテル・旅館等宿泊施設、レストラン業界、レジャー産業、病院、福祉施設、教育施設、さらにはセントラルキッチン、食品工場などの各マーケットにおける多種多様なニーズ、夫々のお客様ごとのご要望にお応えすべく、積極的な営業、きめ細かなアフターサービスを展開してまいりました。

製造部門については、2015年の国内工場統合後、中国（上海）とベトナム（ホーチミン）の二つの海外製造拠点との連携を強化することで、これまで以上にグローバルな生産体制を構築し、環境に配慮した省エネ型機器の開発、既存機器のモデルチェンジに積極的に取り組み、品質や安全性、衛生性、機能性の一層の向上を図りました。

物流部門については、福岡物流センターを中心に、当社グループとして、従来にも増して国内外での生産、物流、設計、施工、営業、サービスの一貫体制を強化してまいりました。

これらの結果、当社グループの当連結会計年度の売上高は368億9千9百万円（前連結会計年度比4.3%減）、経常利益は21億8千万円（前連結会計年度比21.7%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は14億9千6百万円（前連結会計年度比23.9%減）となりました。

なお、当社及び連結子会社の事業は、業務用厨房機器の製造・販売及び保守修理であり単一のセグメントであります。

### (2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

#### a. 資産の状況

資産合計は、356億4千4百万円と前連結会計年度末比2億2千9百万円の増加となりました。

#### b. 負債の状況

負債合計は、173億8千7百万円と前連結会計年度末比10億1千1百万円の減少となりました。

#### c. 純資産の状況

純資産合計は、182億5千6百万円と前連結会計年度末比12億4千万円の増加となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースのキャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは税金等調整前当期純利益計上額の21億5千1百万円に、減価償却費・売上債権の減少による資金の増加、仕入債務の減少による資金の減少などの要因が加わり23億4千5百万円の獲得、投資活動によるキャッシュ・フローは有形固定資産の取得などにより8億3千5百万円の使用、また財務活動によるキャッシュ・フローは借入金の返済などにより9億3千5百万円の使用となり、この結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は94億8千2百万円（前連結会計年度末比6.4%増）となりました。

(4) 今後の見通し

今後については、わが国経済は緩やかな景気回復が続くことが予想されるものの、世界経済は不透明感が増しており、見通しとして、予断を許さない状況が続くものと思われま。特にわが国については、汎用、生産用、業務用機械の生産に一服感が生じており、当業界全体の経営環境は決して楽観できない状況にあると思われま。

次期の業績見通しといたしましては、売上高388億円、経常利益24億円、親会社株主に帰属する当期純利益17億円を予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、我が国における適用動向を注視しつつ、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,276,113	9,871,129
受取手形及び売掛金	9,000,969	7,890,705
商品及び製品	2,879,914	3,285,131
仕掛品	124,071	115,336
原材料及び貯蔵品	1,137,201	1,125,201
その他	554,887	513,499
貸倒引当金	△7,894	△212
流動資産合計	22,965,263	22,800,792
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,468,745	5,417,716
減価償却累計額	△2,366,705	△2,474,901
建物及び構築物(純額)	3,102,040	2,942,815
機械装置及び運搬具	4,056,519	4,338,776
減価償却累計額	△2,965,030	△3,211,273
機械装置及び運搬具(純額)	1,091,488	1,127,503
土地	4,023,389	4,071,078
建設仮勘定	16,673	515,665
その他	1,761,558	1,819,443
減価償却累計額	△1,521,020	△1,563,043
その他(純額)	240,537	256,400
有形固定資産合計	8,474,128	8,913,463
無形固定資産	284,644	230,732
投資その他の資産		
投資有価証券	1,996,786	1,958,753
繰延税金資産	23,586	56,490
会員権	177,632	182,832
その他	1,590,849	1,613,168
貸倒引当金	△98,408	△112,132
投資その他の資産合計	3,690,445	3,699,112
固定資産合計	12,449,219	12,843,308
資産合計	35,414,482	35,644,100

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,032,100	9,269,751
1年内返済予定の長期借入金	691,904	566,682
未払法人税等	490,371	221,906
賞与引当金	560,557	530,951
役員賞与引当金	45,048	45,654
製品保証引当金	86,600	76,900
その他	1,369,648	2,079,445
流動負債合計	13,276,230	12,791,291
固定負債		
社債	1,000,000	1,000,000
長期借入金	2,690,306	2,145,240
繰延税金負債	32,934	63,983
再評価に係る繰延税金負債	809,631	809,631
退職給付に係る負債	109,808	97,619
その他	479,856	479,887
固定負債合計	5,122,536	4,596,362
負債合計	18,398,767	17,387,654
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,471,150	1,471,150
資本剰余金	1,148,365	1,148,365
利益剰余金	12,043,198	13,277,125
自己株式	△441,821	△441,951
株主資本合計	14,220,893	15,454,689
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	918,475	931,194
土地再評価差額金	1,727,010	1,727,010
為替換算調整勘定	149,336	143,552
その他の包括利益累計額合計	2,794,822	2,801,756
純資産合計	17,015,715	18,256,446
負債純資産合計	35,414,482	35,644,100

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	38,565,503	36,899,822
売上原価	25,905,836	24,839,775
売上総利益	12,659,666	12,060,047
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	737,243	805,066
広告宣伝費	266,805	302,884
役員報酬	239,777	268,842
給料及び手当	4,341,015	4,277,220
減価償却費	285,304	311,412
貸倒引当金繰入額	16,573	12,726
賞与引当金繰入額	483,053	452,493
役員賞与引当金繰入額	51,055	51,955
退職給付費用	247,184	235,801
法定福利費	820,809	807,941
賃借料	420,549	425,159
研究開発費	193,182	116,928
その他	1,842,368	1,944,388
販売費及び一般管理費合計	9,944,923	10,012,821
営業利益	2,714,743	2,047,225
営業外収益		
受取利息	6,199	19,185
受取配当金	24,504	26,898
為替差益	—	27,739
受取手数料	56,584	42,865
受取賃貸料	43,687	48,764
受取保険金	592	1,170
貸倒引当金戻入額	13,200	—
その他	34,916	21,061
営業外収益合計	179,685	187,684
営業外費用		
支払利息	39,191	33,637
為替差損	49,052	—
その他	22,955	21,091
営業外費用合計	111,199	54,728
経常利益	2,783,229	2,180,181



(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	13,593	3,036
投資有価証券売却益	7,853	44,509
特別利益合計	21,447	47,545
<b>特別損失</b>		
減損損失	19,046	—
固定資産除却損	2,458	49,224
固定資産売却損	8,386	—
投資有価証券売却損	—	535
投資有価証券評価損	13,933	26,372
特別損失合計	43,824	76,132
税金等調整前当期純利益	2,760,852	2,151,594
法人税、住民税及び事業税	852,822	654,715
法人税等調整額	△57,126	824
法人税等合計	795,695	655,539
当期純利益	1,965,157	1,496,055
親会社株主に帰属する当期純利益	1,965,157	1,496,055

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	1,965,157	1,496,055
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	173,229	12,718
為替換算調整勘定	16,775	△5,784
その他の包括利益合計	190,004	6,934
包括利益	2,155,161	1,502,989
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,155,161	1,502,989
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,471,150	1,148,365	10,241,167	△441,523	12,419,160
当期変動額					
剰余金の配当			△163,833		△163,833
親会社株主に帰属する当期純利益			1,965,157		1,965,157
自己株式の取得				△297	△297
土地再評価差額金の取崩			707		707
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,802,030	△297	1,801,732
当期末残高	1,471,150	1,148,365	12,043,198	△441,821	14,220,893

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	745,246	1,727,717	132,561	2,605,524	15,024,685
当期変動額					
剰余金の配当					△163,833
親会社株主に帰属する当期純利益					1,965,157
自己株式の取得					△297
土地再評価差額金の取崩					707
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	173,229	△707	16,775	189,297	189,297
当期変動額合計	173,229	△707	16,775	189,297	1,991,030
当期末残高	918,475	1,727,010	149,336	2,794,822	17,015,715

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,471,150	1,148,365	12,043,198	△441,821	14,220,893
当期変動額					
剰余金の配当			△262,128		△262,128
親会社株主に帰属する当期純利益			1,496,055		1,496,055
自己株式の取得				△130	△130
土地再評価差額金の取崩					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,233,926	△130	1,233,796
当期末残高	1,471,150	1,148,365	13,277,125	△441,951	15,454,689

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	918,475	1,727,010	149,336	2,794,822	17,015,715
当期変動額					
剰余金の配当					△262,128
親会社株主に帰属する当期純利益					1,496,055
自己株式の取得					△130
土地再評価差額金の取崩					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	12,718	—	△5,784	6,934	6,934
当期変動額合計	12,718	—	△5,784	6,934	1,240,730
当期末残高	931,194	1,727,010	143,552	2,801,756	18,256,446

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	2,760,852	2,151,594
減価償却費	642,853	660,471
減損損失	19,046	—
受取利息及び受取配当金	△30,704	△46,083
支払利息	39,191	33,637
固定資産除売却損益 (△は益)	△2,748	46,187
投資有価証券評価損益 (△は益)	13,933	26,372
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,290,079	1,593,944
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△500,784	△383,109
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,432,726	△843,845
その他	△38,069	16,288
小計	3,046,217	3,255,457
利息及び配当金の受取額	26,485	40,571
利息の支払額	△38,429	△32,785
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△738,606	△918,089
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,295,667	2,345,153
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△541,066	△870,785
定期預金の払戻による収入	530,827	857,370
有形固定資産の取得による支出	△579,328	△846,453
無形固定資産の取得による支出	△197,808	△7,940
投資有価証券の取得による支出	△25,097	△6,956
投資有価証券の売却による収入	17,318	62,285
非連結子会社に対する貸付けの回収による収入	1,500	20,490
非連結子会社に対する貸付けによる支出	△58,000	△7,000
貸付金の回収による収入	845	862
関係会社株式の取得による支出	△10,000	△500
その他	1,961	△36,943
投資活動によるキャッシュ・フロー	△858,848	△835,570
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	600,000	20,000
長期借入金の返済による支出	△825,772	△692,824
自己株式の取得による支出	△297	△130
配当金の支払額	△163,833	△262,128
財務活動によるキャッシュ・フロー	△389,903	△935,082
現金及び現金同等物に係る換算差額	28,283	△8,814
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,075,198	565,685
現金及び現金同等物の期首残高	7,836,941	8,912,140
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	4,867
現金及び現金同等物の期末残高	8,912,140	9,482,694

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)を当連結会計年度の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しました。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」347,223千円のうち、22,096千円は、「投資その他の資産」の「繰延税金資産」23,586千円に含めて表示しており、「流動資産」の「繰延税金資産」347,223千円のうち、325,126千円は、「固定負債」の「繰延税金負債」32,934千円に含めて表示しております。なお、同一納税主体で、「繰延税金資産」と「繰延税金負債」を相殺した影響により、変更を行う前と比べて資産合計と負債合計がそれぞれ325,126千円減少しております。

(セグメント情報)

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

当社及び連結子会社の事業は、業務用厨房機器の製造・販売及び保守修理であり、単一のセグメントであるため記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

当社及び連結子会社の事業は、業務用厨房機器の製造・販売及び保守修理であり、単一のセグメントであるため記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	1,298円27銭	1,392円95銭
1株当たり当期純利益	149円94銭	114円15銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 当社は、2018年10月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益を算定しております

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,965,157	1,496,055
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,965,157	1,496,055
普通株式の期中平均株式数(株)	13,106,518	13,106,358

(注) 当社は、2018年10月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。